

「成長分野転換コンソーシアム」について

● 目的

理工・デジタル分野の教員確保の課題に対し、国内の大学等のリソースや情報を共有・有効に活用し、人材確保における各大学等の構想・計画実現を支援。

● 事業内容

- ✓ 「成長分野転換コンソーシアム」は**各国公私立大学等**を参画団体等として構成。
 - ※ 1 参画団体等については、その参画は**任意、無料**の予定。
 - ※ 2 本事業に選定された大学・高専（本事業への申請を検討中の大学・高専も含む）であればどの選定枠であっても**全大学・高専についてコンソーシアムの利用は可能**とし、各大学等において課題となっている教員確保を支援。
- ✓ 教員等の人材を求めている大学等（以下「**求人機関**」という。）と新たなポストを希望する教員等（以下「**求職者**」という。）の間における**マッチング支援機能を構築**。

(想定されるスキーム)

- 希望する求職者から直接必要な情報を収集し、**求職者情報をリスト化**。（現職名、年齢、希望職位、地域、専攻分野、教育可能な科目、就職希望時期等）
 - 大学等から必要な情報を収集し、**求人機関情報をリスト化**。（職位、採用学部等名称、専攻分野、担当科目、採用予定時期等）
 - 求人機関及び求職者がリスト情報を閲覧できる**オンラインサイトの構築**。
 - 希望条件にそった求職者情報や求人機関情報について、求職者・求人機関に個別にメール等で情報提供するなど、**マッチングの後押し**。
- ✓ コンソーシアムの**事務局機能を担う事業者**を今後、大学改革支援・学位授与機構において**公募予定**。

「成長分野転換コンソーシアム」による人材マッチングスキーム（案）

